

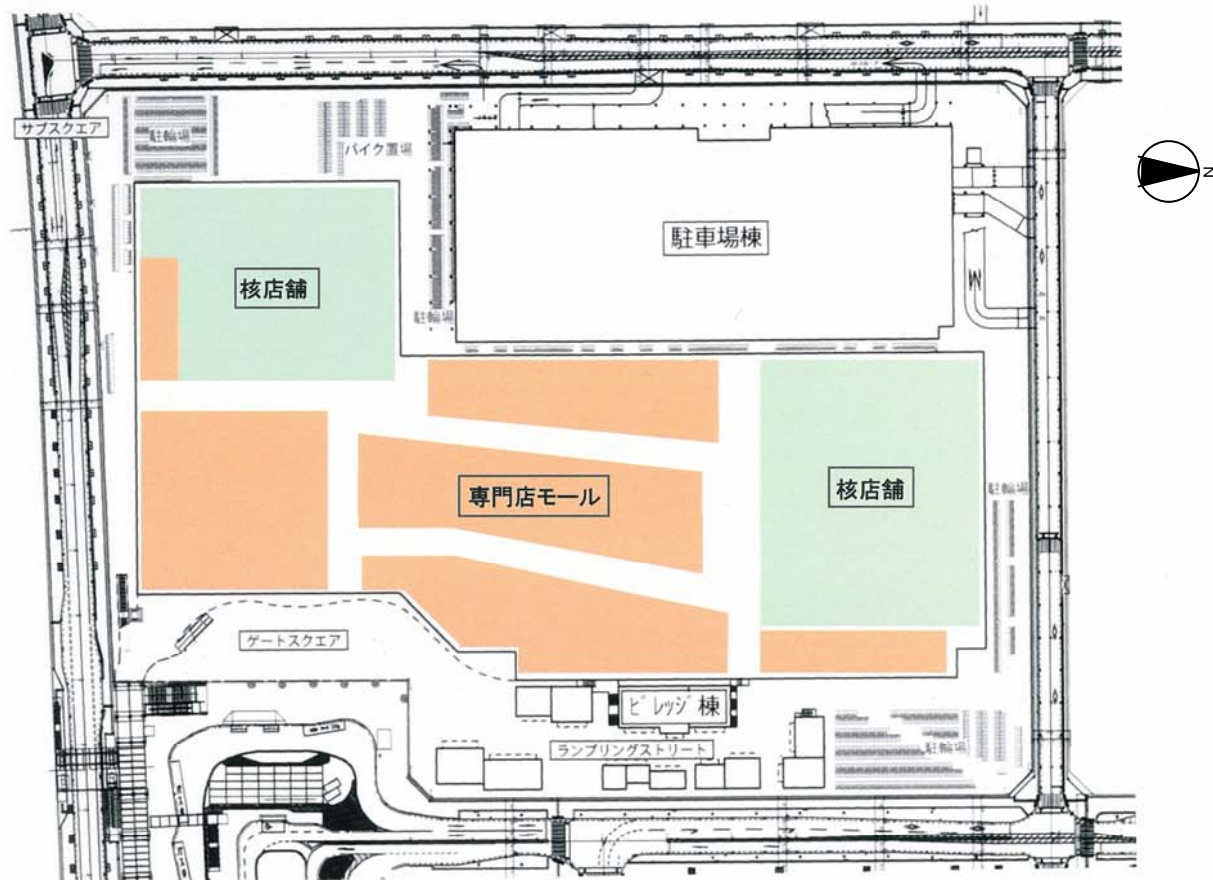
平成22年2月藤沢市議会定例会
建設常任委員会資料

湘南C-X(シークロス)の取組について



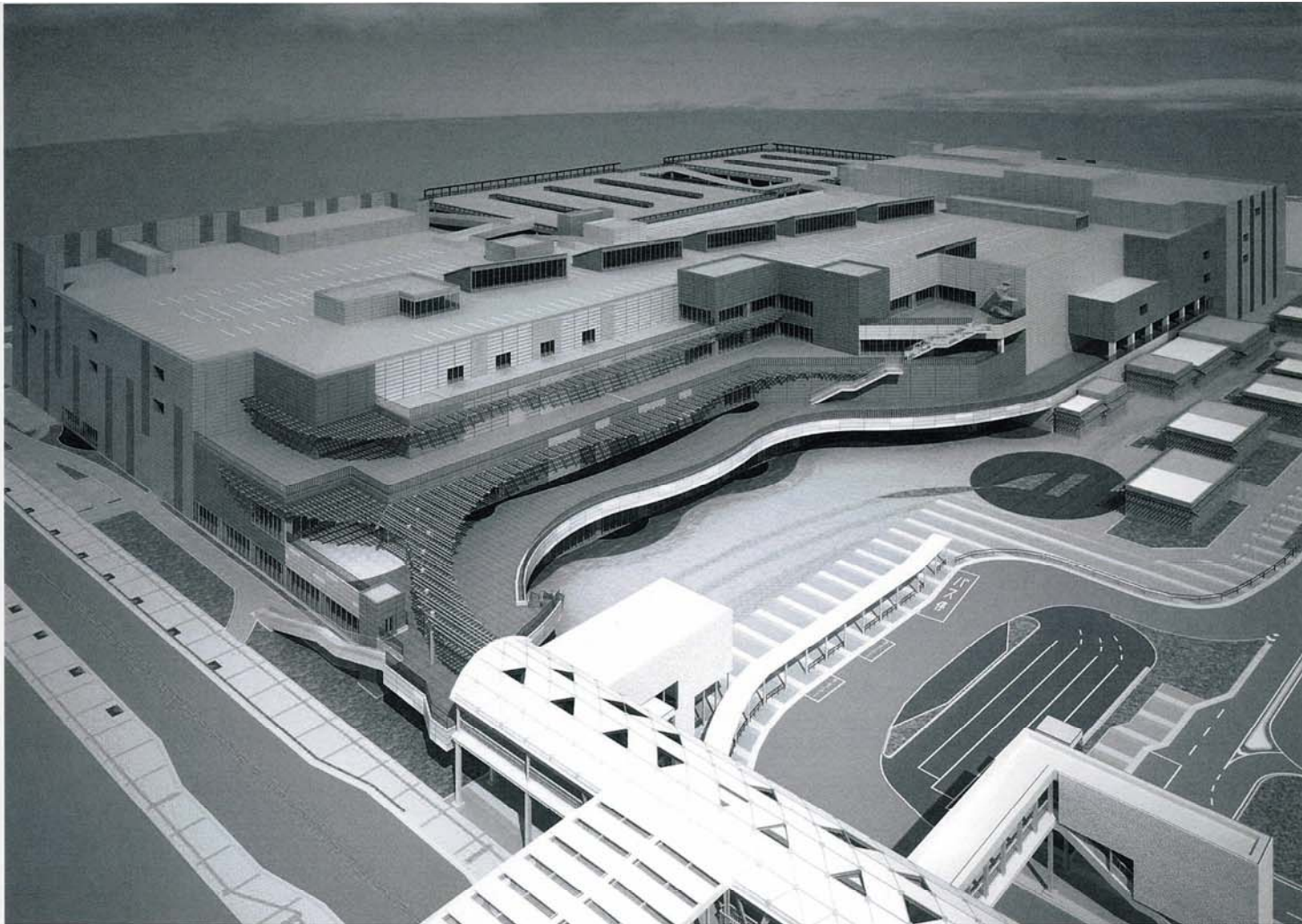
計画概要

敷地面積	約 59,150㎡
建築面積	約 41,400㎡
延床面積	約 170,000㎡
店舗面積	約 63,000㎡
建物高さ	約 35m
建物階数	地上4階 (一部5階)
駐車台数	2,400~2,500台
駐輪台数	3,300~3,400台



※本計画は現在検討中の案であり、今後計画の具体化・協議により変更する可能性があります。

- 2 -



※本計画は現在検討中の案であり、今後計画の具体化・協議により変更する可能性があります。

湘南ライフの新しい生活シーンを生み出す モノやコトに溢れた専門性の高い業種業態構成

核店舗

業態進化を先取りしたパワーテナントや専門大店による
複数のアンカーテナント

湘南ビレッジ

湘南らしいオーガニックなライフスタイルの提案と
コミュニティを育むサードプレイスの提供

専門店モール

特化型スペシャリティショップや
ライフスタイル提案性の高い専門店

飲食

食文化の体験や上質な交流・時間消費を提供する飲食店

都市・生活サポート

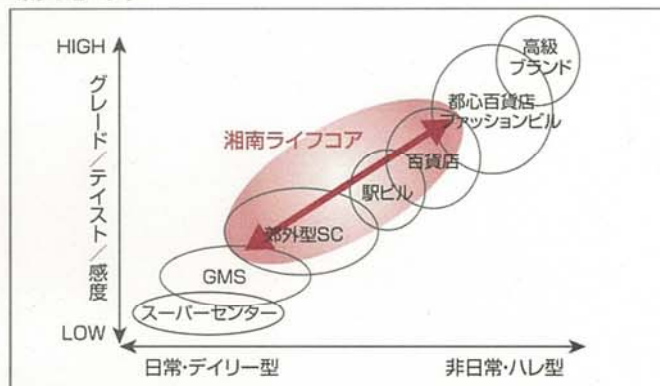
多様な都市サービスと日常生活の利便性と
上質生活を提供するサービス

エンターテインメント

楽しみと自己実現をサポートする
文化・ホビー・エンターテインメント

- 従来の郊外型モールと一線を画し、都市型ニーズを満たすワンランク上のポジションを設定。
- 複数の核店舗とモール専門店による「多核型モール」で専門性と多様性を強化したテナントMIX。

ポジショニング



核店舗(12店舗)

業態進化を先取りした魅力あるカテゴリーキラーや専門大店を複数導入

モール専門店(250店舗程度)

特化型スペシャリティショップやライフスタイル提案力の高い専門店編集

湘南ビレッジ

湘南スタイルコミュニティを実現する上質でこだわりのある路面店感覚のストリート

※本計画は現在検討中の案であり、今後計画の具体化・協議により変更する可能性があります。

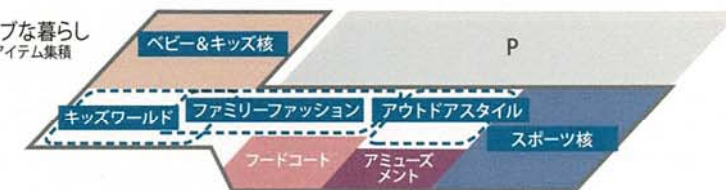
4F

日常にアクセントを
時間消費型MD集積



3F

アクティブな暮らし
ファミリーアイテム集積



2F

お気に入りの
トレンドスタイル
都市型ファッション集積



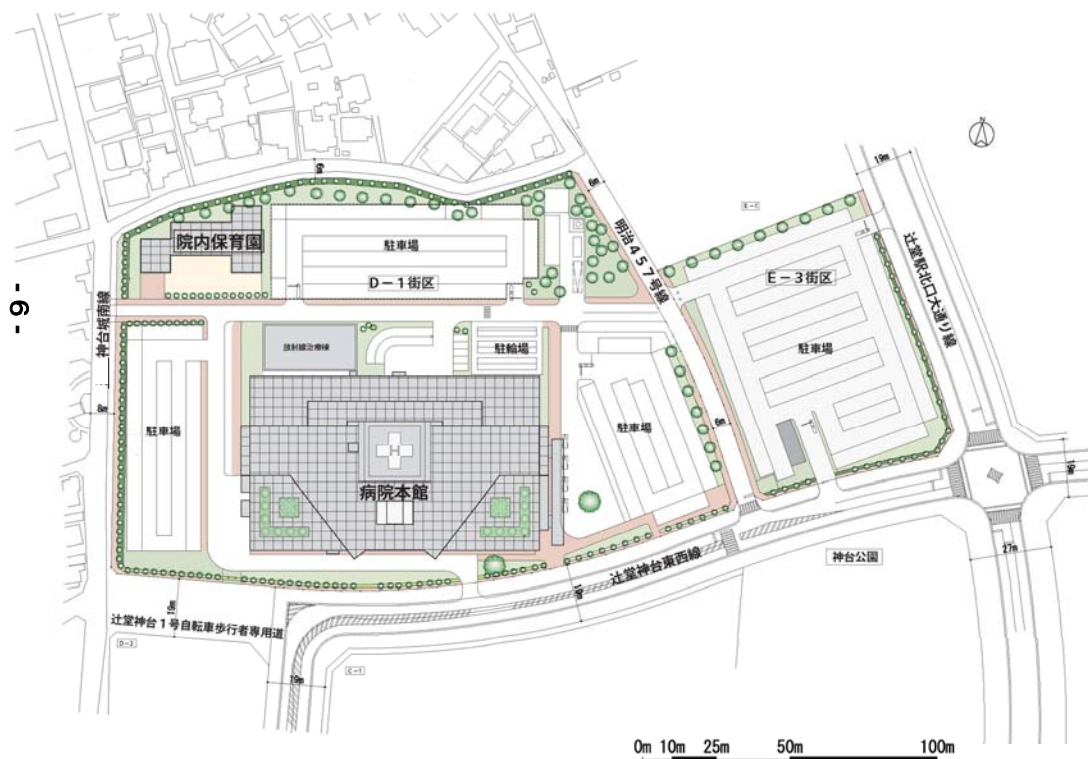
1F

上質で便利な毎日
地域No.1のデイリー集積





〈土地利用計画図〉

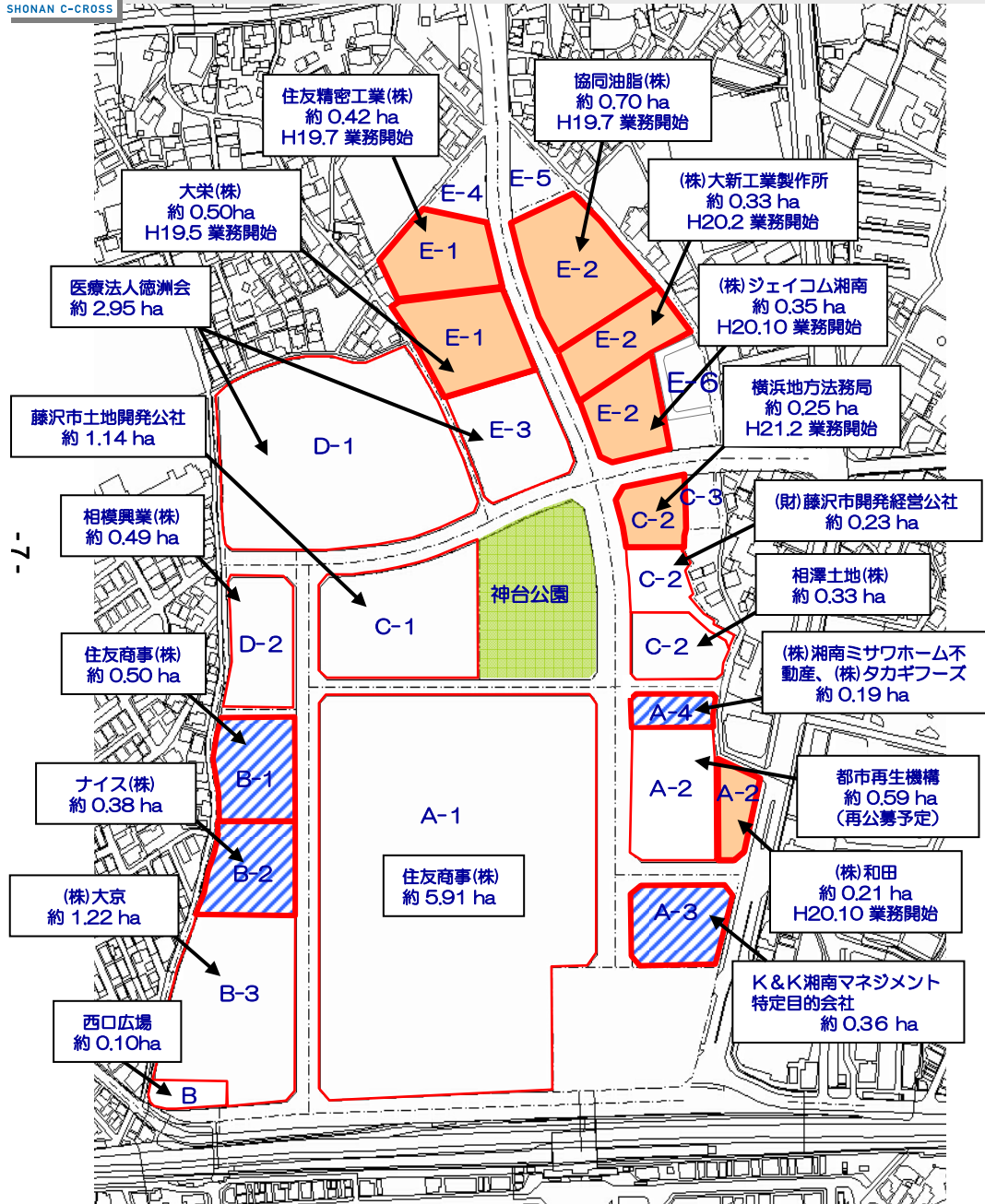


〈建築計画概要〉

- ・敷地面積: D-1街区 約23,470m²
E-3街区 約6,000m²
- ・建築面積: D-1街区 約8,350m²
- ・延床面積: D-1街区 約41,700m²
- ・階数: 地上10階・塔屋1階・地下1階
- ・構造: 鉄筋コンクリート造(免震構造)
- ・高さ: 約44.7m

〈施設計画概要(病院本館)〉

- ・病床数: 419床
- ・診療科: 内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科 他 全19科
- ・診療センター: 心臓病センター、消化器センター、腎臓透析センター 他 全11センター
- ・高度先端医療: 治験センター、再生医療センター 等
- ・その他: 手術室 12室(日帰り手術を含む)
周産期医療機能
災害対策機能
地域医療関連施設
予防医療施設 等



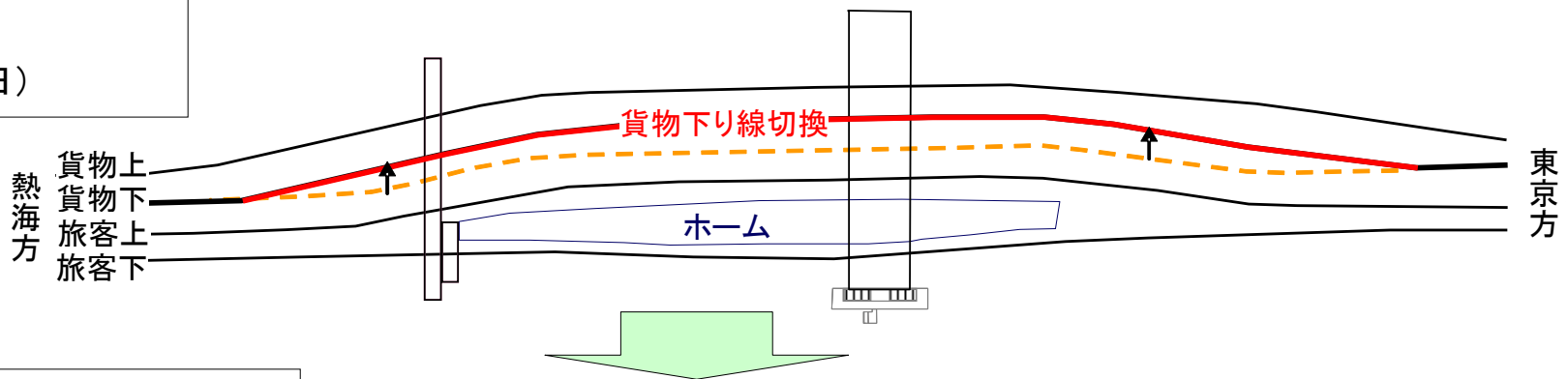
ゾーン名	事業者名	着工及び完成予定
医療・健康増進機能ゾーン	(D-1,E-3) 医療法人徳洲会	平成22年秋着工 ～平成24年秋完成予定
	(D-2) 相模興業(株)	平成22年9月着工 ～平成23年10月完成予定
広域連携機能ゾーン	(C-1) 藤沢市土地開発公社	現在検討中
	(C-2) (財)藤沢市開発経営公社	(仮)アーバンライフサポートプラザ 基本計画策定中
	(C-2) 相澤土地(株)	平成22年8月着工 ～平成24年2月完成予定
	(A-4) (株)湘南ミサワホーム不動産、(株)タカギフーズ	平成21年11月着工 ～平成23年2月完成予定
複合都市機能ゾーン	(A-1) 住友商事(株)	平成22年秋着工 ～平成23年秋完成予定
	(A-2) 都市再生機構	平成22年度内 再公募予定
	(A-3) K&K湘南マネジメント特定目的会社	平成21年8月着工 ～平成22年11月完成予定
	(B-1) 住友商事(株)	平成21年10月着工 ～平成23年3月完成予定
	(B-2) ナイス(株)	平成22年2月着工 ～平成23年8月完成予定
	(B-3) (株)大京	未定
	(A-4) (株)湘南ミサワホーム不動産、(株)タカギフーズ	平成21年11月着工 ～平成23年2月完成予定

凡例

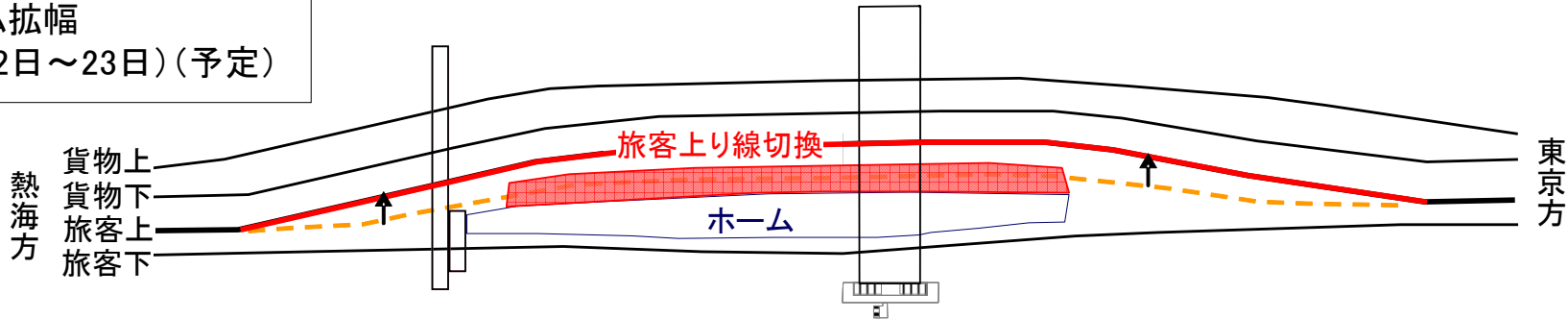
業務開始

建設中

第1回切換
(平成21年7月9日)

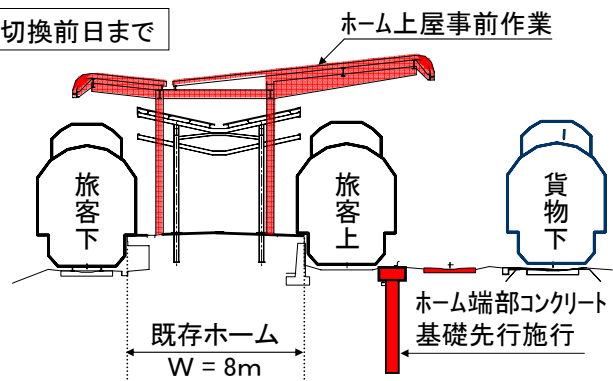


第2回切換・ホーム拡幅
(平成22年5月22日~23日)(予定)

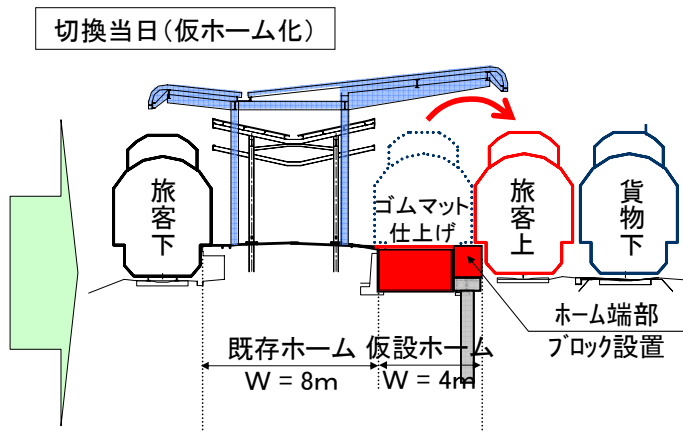


■ホーム拡幅改良 ステップ図

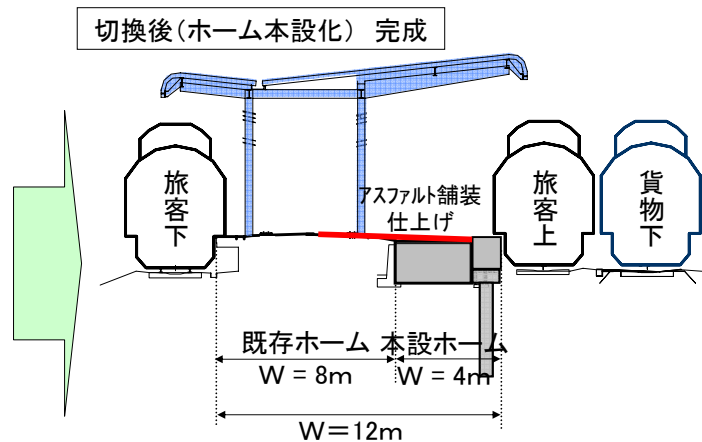
切換前日まで



切換当日(仮ホーム化)

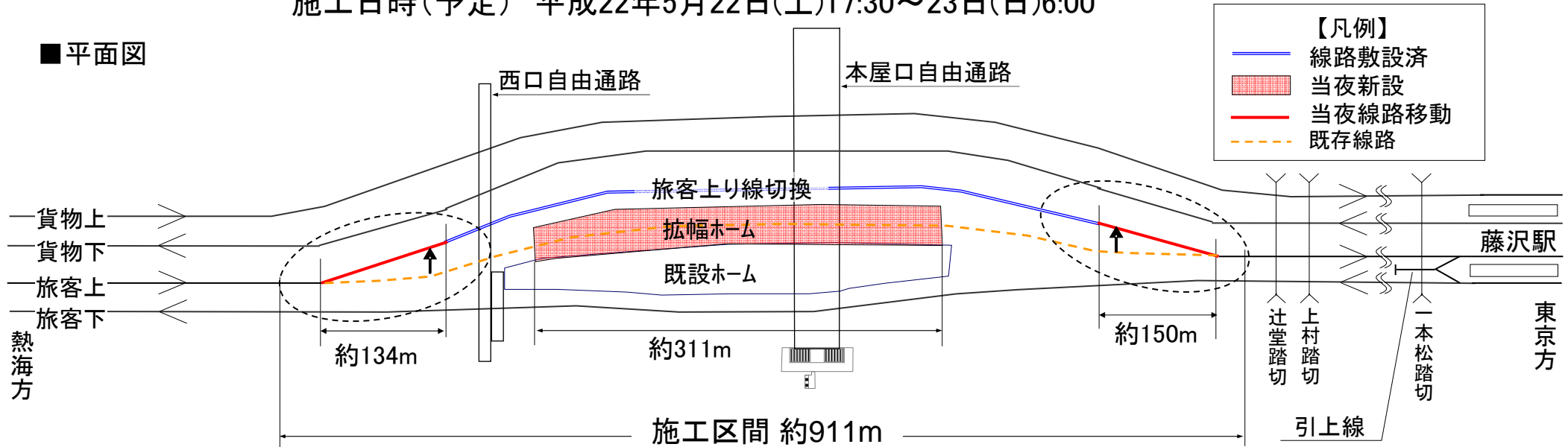


切換後(ホーム本設化) 完成



施工日時(予定) 平成22年5月22日(土)17:30~23日(日)6:00

■ 平面図

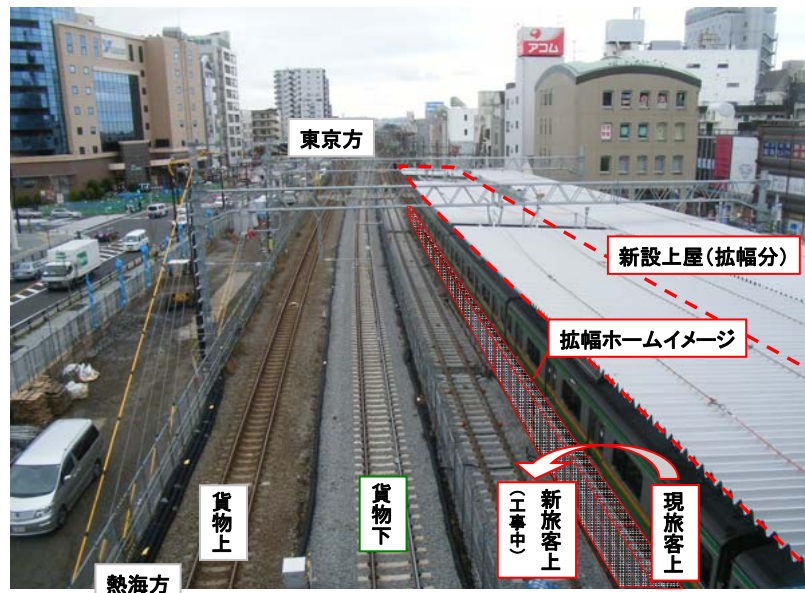


■ 工事概要

・約12時間にわたり、東海道旅客上り線の列車を茅ヶ崎駅・藤沢駅間の貨物線に迂回させ、辻堂駅の旅客上り線切換及びホーム拡幅改良工事を行います。

・線路の移動
東京方 約150m
熱海方 約134m

・ホーム拡幅(延長約311m)
最小 既存約5.4m→約9.3m
最大 既存約8.0m→約12.0m



■ 辻堂、上村踏切

工事に伴う鉄道信号の切換工事のため、踏切の利用が30分程度できなくなります。
(22日17:30~、23日4:00~各30分程度)
事前に周知を行うとともに、当日工事時間帯の利用者には、迂回案内を行います。



辻堂踏切

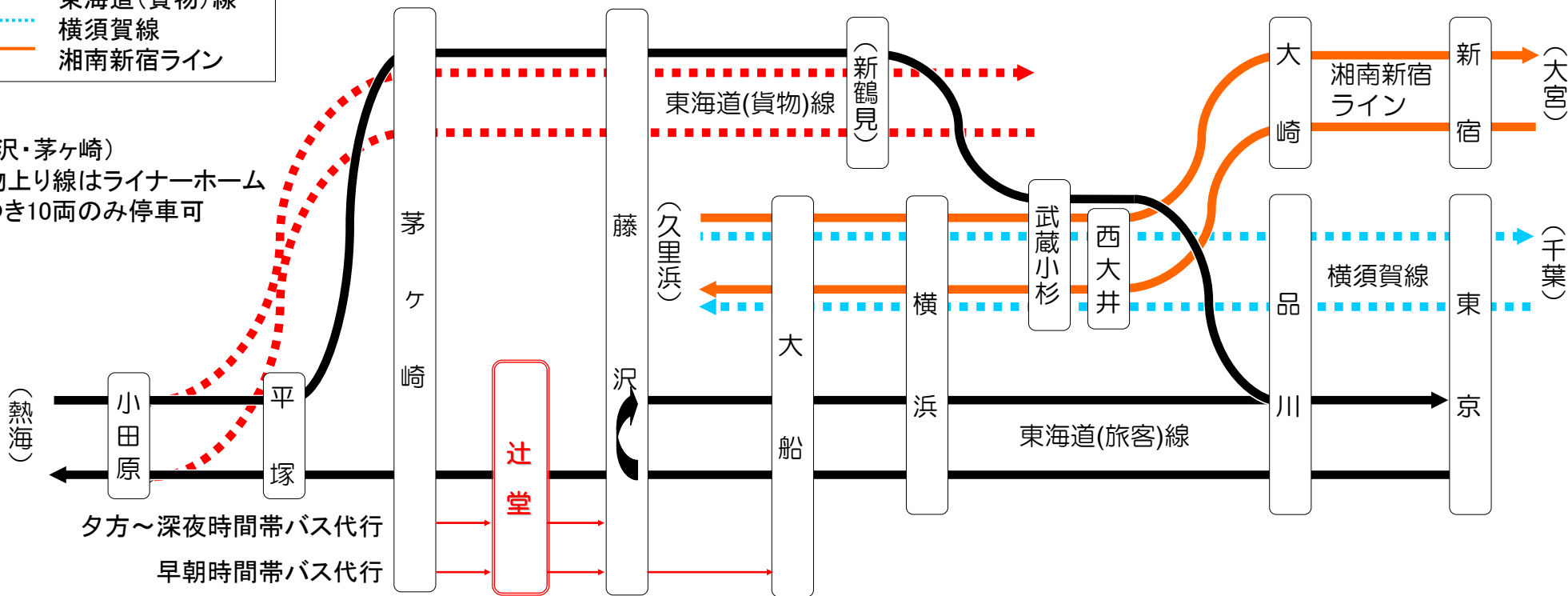


上村踏切

◎切替当日は、東海道旅客上り列車が東海道貨物線を経由するほか、藤沢駅にて折返し運転を行うなど、特に藤沢駅以西で大幅に運行形態が変更となります。また、辻堂駅へは一部バスによる代行輸送が行われます。

- 【凡例】
- 東海道(旅客)線
 - ⋯ 東海道(貨物)線
 - ⋯ 横須賀線
 - 湘南新宿ライン

(藤沢・茅ヶ崎)
貨物上り線はライナーホーム
につき10両のみ停車可



- 10 -

○【小田原方面から辻堂駅】

小田原方面→(貨物線)→藤沢→辻堂

○【辻堂駅から東京方面】

辻堂→茅ヶ崎→(貨物線)→藤沢→横浜・東京方面

■一本松踏切

藤沢駅で東京方面に列車が折返すため、折返し列車が引上線を利用します。そのため、踏切を利用することができなくなります。

(22日17:30から終電まで)

事前周知のほか、踏切利用者へは近隣の踏切や横断施設への迂回案内を行います。

